

## 「SNW対話イン九州工大 2018」 事後アンケート結果 (平成30年11月21日開催)

纏め：梶村 順二

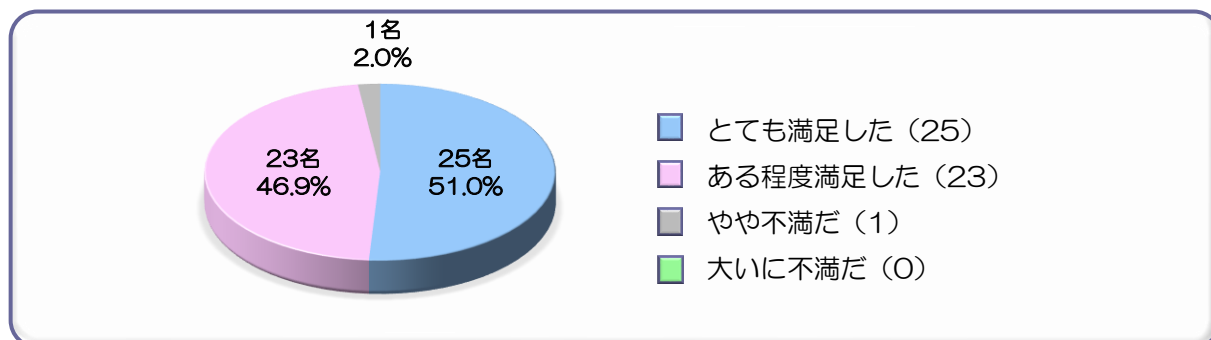
\*参加者（アンケート回収数 49）

(内訳) ・修士1年・・・41名  
・修士2年・・・8名

		修士1年	修士2年	計
就職	電 力	12	0	12
	原子力関連メーカー	0	0	0
	メ ー カ ー	24	6	30
	研 究 機 関	0	0	0
	教 育 機 関	1	1	2
	そ の 他	6	0	6
	未 記 入	2	0	2
進学	原子力系分野	0	0	0
	その他分野	0	1	1
計		45	8	53

※ 就職希望先の重複回答者がいるため、参加者数は全体数(49)と一致しない

### (1) 講演の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？



#### [とても満足した]

- ・原発について理解を深めることができた。
- ・原子力発電についてメディアで知り得ないような正しい情報を得ることができた。
- ・原子力について深く学ぶことができ、自分の意志で原子力の良し悪しについて考えることができたから。
- ・福島事故後の原発の安全対策の内容を聞くことができたから。
- ・原子力発電について自分の知らない知識を得ることができた。
- ・日本のおかれているエネルギー事情について理解できた。
- ・普段原子力に携わっている方々の歪曲していない事実の話を知ることができたため。

- 金氏様の講演では技術伝承が危機的状況にあることが新しい観点として考えることができた。針山様の講演では多くの数値から原子力の必要性を再認識でき、社会的受容性改善が課題であると理解できた。
- 原発の立地条件を十分に理解できた。
- 原発に関して深く考えることがほとんどなかったため、良い機会となった。
- 原発運用における技術的、経済的な側面について基礎的な知識、意見を聞くことができた。
- 原子力発電の技術動向について知ることができたから。
- 海外の原発に対する考えといった情報はインターネットで調べてもなかなか出てこなかったため、正しい情報が得られて良かった。
- 分かりやすい図や表を用いて説明して下さったため。
- I know a lot about nuclear energy and develop the nuclear energy is necessary.  
 (私は原子力について多くのことを知っており、原子力エネルギーを開発する必要がある。【自動翻訳】)

#### **[ある程度満足した]**

- 最新の原子力発電に関する知識が得られてよかった。
- 現場の生の声が聞けた。
- 色々な対策法などを聞けたが、まだまだ課題が多く感じた。
- 原発の事故の原因やその後の対応について新たな規制基準に則って説明があり、小型炉などの技術開発について知れた。
- 原発の歴史や現状を学ぶことができたため。
- メディアとは違った原発に従事してきた方の原発推進派の意見を聞くことができたため。
- 原子力発電の今後について考えることができたから。
- 日本人のリスク認識や次世代の原発など新しい知見が得られたから。
- 内容が興味深かっただけにもう少し時間を取って欲しかった。
- 原発が現在おかれている状況について詳しく知ることができた。

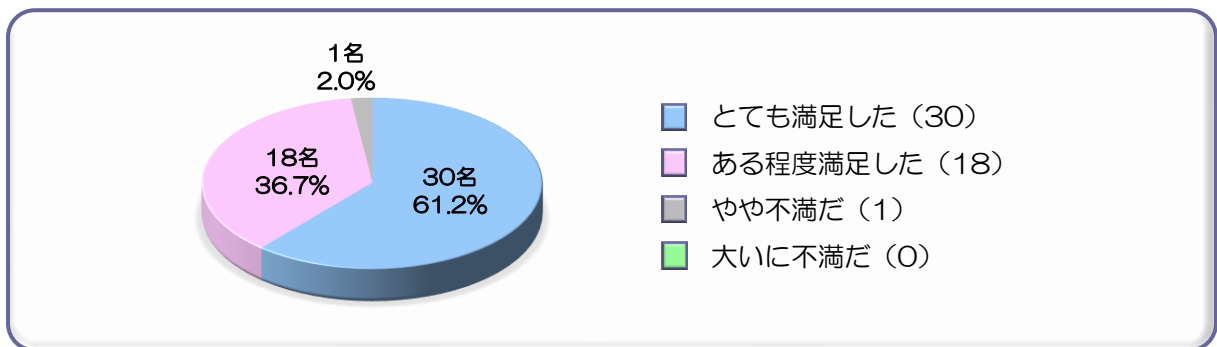
#### **[やや不満だ]**

- 中立性に欠く内容であるように感じた。

#### **[大いに不満だ]**

- 特になし。

## (2) 対話の内容は満足のものでしたか？その理由は？



### [とても満足した]

- 原発について疑問がある程度晴れた。
- 技術的な内容に加え、政治的な内容についても聞けたため。
- 間違った認識を持っていたことに気づくことができた。
- 原子力に対する生の意見を聞くことができた。対話への予習が不足していた。
- 専門家ならではの正しい知識を多く教えて頂けた。
- 原子力について俯瞰して考えることができ、これからの原子力に必要なことについての認識を深めることができたため。
- 対話の中で新規基準は非常に厳格であるが、国民の理解度に問題があると分かった。再稼働が安全であり、理解を若者が反映させるには選挙に行き、理解度を示す必要があると感じた。
- かなり踏み込んだ考えを聞くことができたので。
- 実際に原発の業務に関わった方達と貴重な意見・課題を聞くことができて、良い結果となった。
- 些細な内容でも納得がいくまで詳しく説明していただいたから。
- ネット上では調べられない専門家、現場経験者の見識を知ることができた。
- 原子力発電に対して知識の乏しい私の些細な疑問に対しても真摯に回答して下さいました。
- 理論的に原発の重要性を知れたため。
- 原子力発電について正しい理解の重要性を学べたから。
- これまでの疑問点やその場で浮かんだ疑問を気軽に聞ける環境だったから。
- シニアの方々に十分な知識の補完をして頂き、スムーズな対話の進行だった。
- 自分の持っていた質問に対して親切、丁寧に教えて頂き理解を深めることができた。また、原発の現状での厳しさについて考えることができた。
- 具体的な数値データや今後の見直しなど、深いところまでお話を聞いて、質問にも詳細に答えて頂けた。
- VRE と原子力について深く知れたと思うから。
- Learn more about the pros and cons of nuclear power generation and renewable energy generation.  
(原子力発電と再生可能エネルギー発電の長所と短所についてもっと詳しく知りたい。【自動翻訳】)

### [ある程度満足した]

- 原子力発電について私たちの認識が不足していると感じた。シニアの方の話を一方向的に聞く場面が多かったため、学生側の意見をもっと伝えることができればよかった。
- メディアに隠された真実を知ることができた。
- 他人との対話を通じて自分の意見を伝えることができたから。
- 原発に関する技術的内容を聞くことができたから。
- 聞きたいと思っていたことが聞くことができた。
- 新しい知識・知見を得ることができた。

- 知りたいことはある程度聞けた。
- 質問を曖昧にされたところがあった。
- 原発の再稼働について、改めて必要性を実感できた。
- 原子力発電のデメリットも理解することができ、メリット・デメリットの両方を理解することができた。
- 事前質問を含めて、疑問に対して回答を得られたため。
- 自分の原子力発電に対する考えが大きく変わったので。
- 原子力に対する正しい知識が得られた。
- 講演の時間がのびてしまい、対話の時間が少なくなってしまった。

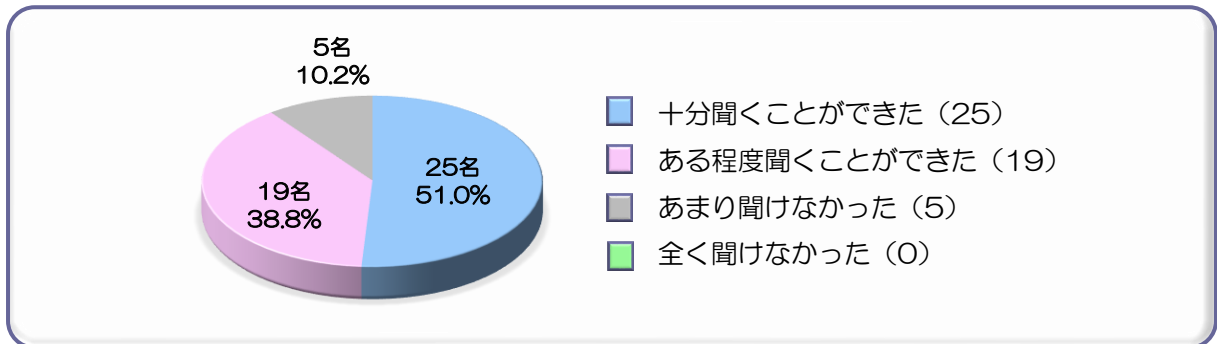
#### [やや不満だ]

- 人数が多かったため、上手く発言できなかった。

#### [大いに不満だ]

- 特になし。

### (3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



#### [十分に聞くことができた]

- 私たち学生の疑問について一つ一つ丁寧に回答を頂けた。
- 対話形式がファシリテーションであったため、本音を聞くことができたため。
- より深い質問もすることができた。
- 事前に聞きたかったことに加え、その場でできた疑問についても聞くことができた。
- 原発の問題の解決から今後の新たな利用の仕方について議論ができた。
- 技術的な要因のみならず社会的、心理的な面で物事を処理しないと解決は進まないと感じた。
- グループ各人が発表できるような進行をして下さり、質問や意見を表明できたため。
- 会話の中で追加質問も行うことができ、十分に聞きたいことを聞いた。
- 技術者の方が原子力発電の技術に関する質問に詳しく説明してくれたから。
- 対話会当日だけでなく、メールでの事前質問ができ、聞きたいことがちゃんと聞けたから。
- 回答をパワーポイントにまとめていたので、分かり易く理解できたから。
- 埋設時の問題点等が知れた。
- 1つ1つの質問にデータを用いてお答え頂き、とても勉強になりました。
- Most was knew by TV and website.  
(ほとんどは、テレビやウェブサイトで知っていました。【自動翻訳】)

#### [ある程度聞くことができた]

- 時間の都合上全ての質問については不可能だったが、ほとんどの質問に対して詳しく答えて頂いて理解を深めることができた。
- 原発の現状について聞くことができた。しかし、少し時間が足りず、全ての疑問について聞くことができなかった。
- 事前に聞きたいこと全て聞くことはできなかったが、自分の知らなかったことや理解度を更に深めることができた。
- 地域住民との関わり方についてもっと詳しく聞きたかった。
- 詳細な資料の下、説明していただいたから。
- いくつか質問を用意していたが、全ては聞けなかった。
- 質問で聞くことができなかったが、対話の中で解決することができたから。
- 対話がメインで多くの質問に割く時間はなかった。
- 事前に回答して頂いた後、更に質問することができたので、より理解を深めることができた。
- シニアの方と円満に対話をしたいと考えたため、あまり意地悪な質問はできなかった。

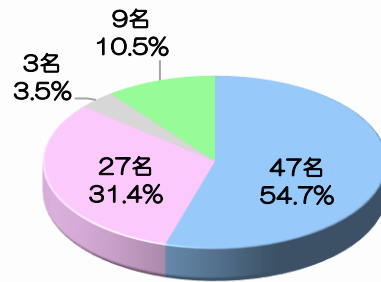
**[あまり聞けなかった]**

- 人数が多かった。
- 議論に時間がかかったので。
- 人数が多かったため、上手く聞くことができなかった。
- 対話の時間が少なかった。
- 時間の都合上聞くことができなかった。

**[全く聞けなかった]**

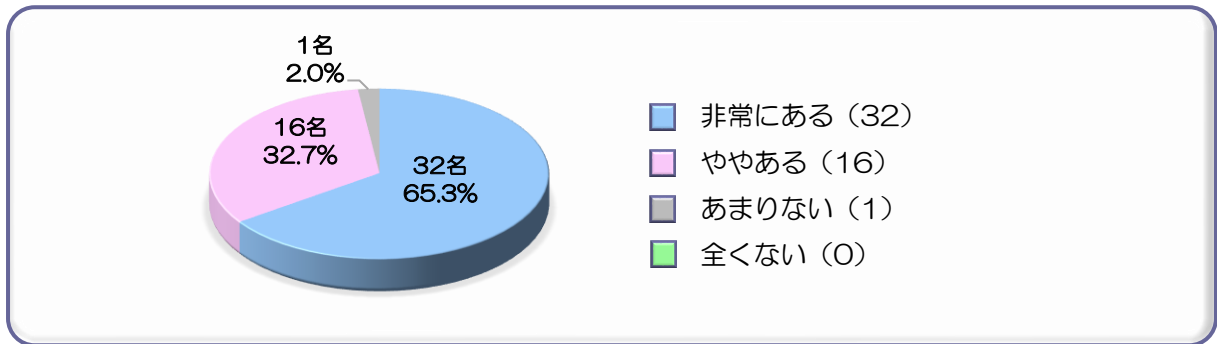
- 特になし。

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）



- 新しい知見が得られた（47）
- マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった（27）
- 自分の将来の進路の参考になった（3）
- 教育指導の参考になった（9）
- 特に新しい知見は得られなかった（0）
- その他（0）

### (5)「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？



#### [非常にある]

- このような機会がなければ原発について学ぶことがなかったと思うので、実際に現場で働いていた方と話すことができている機会になった。
- 正しい理解を身につけることができる。
- 原子力についての考え方が変化する可能性がある。
- メディアの報じている内容は否定的なものが多く、原子力の実際について知る貴重な機会になったため。
- 私達のような原子力に対して明確な是非を持たない人間はメディアや情報が入りやすい媒体による影響を受けやすいことが分かった。今回の対話は簡単に行えない分、気付いた点や技術的観点を話し合うことができ、非常に重要と考える。
- かなり近い距離間で、深く踏み込んだ内容を聞ける機会は中々ないので。
- 考えはともかく、経験上の事実を学べるから。
- メディアでは知ることのできない情報に触れられる。
- 実際の仕事に携わった方たちとの対話のため、大変良いイベントであると思う。
- 誤解があったとしても、この場を通して修正することができるから。
- 実際に原子力発電に関わってこられた方達からの説明は非常に詳しく分かりやすく、認識を改めるいい機会となるから。
- 学校で得られる知識だけでは現実の問題を上手く解釈することができないことを、大人の視点から考えられた。
- メディアとは異なる情報や真実はシニアとの対話が一番理解しやすいため。
- 正しい知識を得ることができる。
- 特に若い世代は原子力発電に賛成という人が多い印象を持たれていたようだが、私を含め知識を持たないまま「なんとなく」の人も多いと思う。そのような人に必要だと考える。
- 実際に自分の知らないことを知ることができる良い機会であったため。
- 自分たちは工学部であるとはいえ一般論が多く、シニアの方々との対話で、技術・工学面においての意見を交換することができるため。
- 第一線で原子力発電の仕事に携わっていた方々の話を聞く機会が必要であるから。
- 自分の認識とのずれを改めることができた。
- 原子力発電の意義について電気系のエンジニアとして学ぶこと、理解を深めることは非常に重要だと思う。一方で、より深く考えるためには一方の意見だけではなく、反対する人達の意見を聞く機会も必要ではないかと考える。
- 学生はテレビなどの情報しか知らないが、実際に働いた人の正しい意見を知れたから。



### 【ややある】

- 説明途中でも質問できてより理解を深めることができる。
- 原子力について新たな知見を得ることができたから。
- 原発に関わる人の生の声を聞く必要があると強く感じた。一方、高圧的な印象を受けたので、人によって反感を招くかもしれないから。
- 学生にない視点、内容を聞くことができるから。
- 原子力発電の必要性は認識していたので、意見は大きく変化しなかった。
- 文献やネットだけでは得られない情報を得る機会であるため。
- マスコミの報道などで誤った認識をしている部分もあるので、正しい認識を持つために必要であると思う。
- 非常に自分にとってプラスな対話会だった。多くの正しい情報が得られたが、本当に核心をついた議論はできなかったと思う。何故ならば、自分達の知識が十分でなく、また、インターネットには信頼性の低い情報が多く、事前に調べるのが困難であった。
- 原子力関係者以外の市民の皆様も交えて議論できたと思います。
- 新しい知識を得ることはできた。知識の差が大きく議論が難しいと感じた。

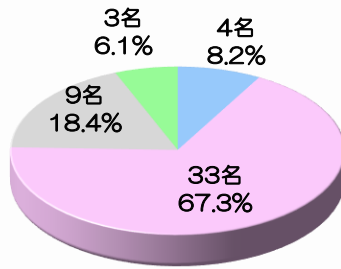
### 【あまりない】

- 各々の知識量に差が大きいから。

### 【全くない】

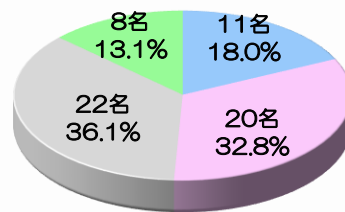
- 特になし。

(6) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？



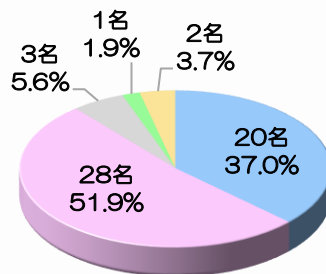
- まだまだ話したりないので参加したい (4)
- もっと知識を増やしてから参加したい (33)
- 十分話ができたらもういい (9)
- 二度も必要ないと思うからもういい (3)
- その他 (0)

(7) 放射線、放射能に対してどのようなイメージを持っていますか？（複数回答も可）



- 放射線、放射能はやはり怖い（11）
- 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた（20）
- 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた（22）
- 放射線、放射能は生活に有用であることを以前から知っていた（8）

(8) 日本のエネルギー政策では、原子力発電を基幹電力（2030年に発電電力量の20～22%）とし、省エネ・再エネ利用の拡大や火力の高効率化により、可能な限り削減していくとされています。対話も含めてあなたの認識は次のどれですか？その理由は？（複数回答も可）



- 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない（20）
- 原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった（28）
- 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ（3）
- 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい（1）
- その他（2）

**[原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない]**

- 原子力なしではいずれエネルギー不足になる可能性がある。
- 資源不足である日本は原発に頼らなければ省エネは不可能であると考えから。
- 再エネだけでは日本の電気をまかなうことは難しいから。
- 現在の規制基準であれば、福島で起きたような事故は起きないということが分かったため。
- 原子力なしに将来の電力需要は賄えない。
- どんどん高度になっている最先端技術を活かし、安全性を確保すればよいと思った。
- 原子力は再生可能エネルギーとは別に十分必要なものだとも認識したから。
- 他の発電方法でもカバーできることはあるが、原子力発電に安定性や効率的に勝るものではないし、日本のエネルギー自給率などを考慮すると再稼働しない理由はないと思う。
- 将来、自分達の次の世代のことを考えると必要だと改めて感じた。
- 太陽光発電の大量導入は、天候による電力供給が安定しておらず、原発を太陽光に置き換えるといった意見があるが、原発は安価なエネルギーをつくることができるため。
- クリーンエネルギーとして先人達が築き上げてきた原子力の技術を日本の将来のために受け継いでいくべきであるから。
- 原子力発電は安全性の十分な確保が必要だが、大電力の安定供給の利は大きい、十分な危機管理がなされるなら活用すべきだと思う。
- 安全面を強化し、さらなる発展を期待したい。
- 安定供給でき、環境にもやさしい発電であるから。
- VREと原子力が共存していくことが大切。
- Nuclear power is the best option at the moment.

（現時点では、原子力発電が最良の選択肢である。【自動翻訳】）

### **[原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった]**

- 再エネ、特に太陽光発電の普及が進んでいるが太陽光発電は夜発電することができない。そのため、原発とバランスをとる必要があると思うから。
- エネルギー自給率の強化、火力発電による産油国への支出を抑制するため、原子力発電による電力・経済効果のメリットに着目したため。
- 対話前後で認識は変わらなかったが、なぜ必要かについて説明できるように理解を深めることができた。国民の大多数が撤退派だという認識は間違いで、どちらつかず派が大部分であることも理解でき、このような中立派がいろいろな情報を選別し、自分の意見を持つことが重要であると考えた。
- 再生可能エネルギーは、まだまだ課題が多いから。
- 現在、再生可能エネルギーで賄えないため、原子力は必要になる。しかし、再生可能エネルギーのみで賄える場合、それにこしたことはない考える。
- デメリットのない技術は存在しないこととリスクを程度と確率で評価し、安全性の検討を行うことの重要性を新しく知ることができ、より一層原発の必要性を実感した。
- メリットと必要性は十分理解していたので原発は賛成だった。さらに、デメリットとその対策も理解することができたため。
- 再エネのみで安定した電力需給を行うことができないため、二酸化炭素削減と電力の安定供給には原発は必要だと思う。
- 発電量の2割程度を占めていた原子力を突然なくした場合、多くの問題が起きることはあきらかであり、それを火力やその他で補うにも限度があると考えているため。
- 新規規制基準の厳しさは把握していたから。

### **[原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ]**

- 仮に事故が起こった時、地域ごと再起不能、風向きによっては広範囲に及ぶため。
- 地中の廃棄物が災害等で破損した時の対処や、「万が一」事故が起きた時のことを考えると、やはり子供のいる町に原子力発電所があってほしくないと感じてしまう。平常運転時ならば健康被害の恐れはないことは理解できた。

### **[原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい]**

- 特になし

### **[その他]**

- 原子力発電の必要性については強く認識できたが、それ以上に現状の厳しさを知った。国民の理解を得るにはとても長い時間と努力が必要だと思う。
- 再生可能エネルギーのつなぎとして、原子力を使っていけばよいと思う。今すべての原子力発電を止めるのは、環境やコストの面からみても良くないと思う。そのため、再生可能エネルギーが使えるようになるまで原子力を使うべきだと思う。

(9) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・自分の、原子力に対する意見を考え直すよい機会となりました。有難うございました。
  - ・今回、専門家のお話しを聞くことで正しい知識を得ることができた。近年、間違った認識をしている人が多い。そんな人には特に参加してもらいたいと思う貴重な時間だった。
  - ・再稼働に対し、感覚的に反対意見を持っている人たちに認識を正しく持つてもらうための対策を打たなければならないと思う。
  - ・学生の視点からでは気付けなかったことをシニアの方々のお話しを聞くことで知り得た。多面的な背景が原発に深く関わっており、問題点の解決策を考える良い機会となった。
  - ・原発について以前から、必要性を理解していたが、メリットばかりに目を向けてしまっていた。しかし、今回の対話を通じて理解することができて、非常に有意義な時間を過ごすことができた。今後は原発について正しく理解した上で、有用性について発信できるようにしていきたい。
  - ・対話会に参加し、非常に貴重な経験を得ることができた。当初は原発の必要性は認識していたものの、裏付けとなる根拠または理由がなかった。シニアの方々と議論を通して、正しい知識（メリットやデメリット）を再認識することができた。また、課題としてこれらの知識をどのような手段で広めていくかが挙げられており、今後私自身でも知識の認識を深めていきたい。
  - ・個人的に原子力発電の利用は賛成であったが、改めて他の発電方法を上回るメリット、安全性向上に対する関係各所の努力を知った。このような機会は私のように元々賛成派の人に知識をもたらすというだけでなく、反対派の人々に対し、原子力発電の核心を考えてもらう良い対話会だと感じて、失礼を承知で書きますが、今後も是非、多くの場所で、多くの人々と対話会を企画、開催して頂きたいと思いました。
  - ・改めて原発の重要性を学ぶことができる貴重な体験となった。今後の生活においても、原発の動向には注目していきたいと思った。
  - ・今回の対話会で原発に対する自分の考えが大きく変わり、原発の必要性を再認識することができた。
  - ・自分の知らないことや今までとは違う視点からの意見を聞いたのでとても参考になった。
  - ・自分は電子工学コースであるが、普段聞けないような原子力に関する話を聞いて勉強になった。
  - ・自分の原子力発電に対する認識は、メディア等の影響を大きく受けていることを知った。今回の対談でその認識を改めることができた。
  - ・原発について正しい情報が得られる貴重な対話会だった。シニアの方からの丁寧な説明を聞くことができ自分の原発に対する間違った認識を改めることができた。一方で、この間違った認識がメディア、政府、国民の多くにあることで国内の原発の運用が非常に難しくなっていることも思い知った。
  - ・原子力発電の安全性やVREの問題について深く知ることができました。有難うございました。
  - ・原子力もやはり大事な発電施設だと改めて認識した。
  - ・Japan needs its own energy supply. Nuclear and renewable energy are now the most likely. The combination of the two can make up for each other to achieve better results.  
(日本はエネルギーを必要とする。現在、原子力と再生可能エネルギーが最も有望です。両者の組み合わせは、より良い結果を得るためにお互いを補うことができます。【自動翻訳】)
  - ・I think the meeting is very meaningful, everyone can talk in it and know the knowledge of nuclear energy.  
(会議は非常に有意義で、誰もが話すことができ、原子力の知識を知ることができますと思います。【自動翻訳】)
- ・対話会自体はとても有意義な時間になり良かったです。ただ、発表時のシニアの方々からの質問が意見をおしつけている印象があり違和感を覚えました。対話により原発の理解を深め、参加者が自発的に原発の必要性を感じる事がこの会の目的だと思っていたので…。
  - ・時間をもう少し守ってほしい。